

社会文化総合研究科  
心理学専攻・社会文化論専攻  
修士課程

# 和光大学大学院 春期入学学生募集要項

# 2020

 和光大学

# 入試日程

## 2020年度入試

入試種別		出願期間	試験日	選考方法	合格発表	入学手続期間	
春期入学	A日程	記述試験・面接で受験する者	6月26日(水)～7月5日(金) (消印有効)	7月13日(土)	記述試験と面接	7月16日(火) 13:00  7月22日(月) 22:00まで オンライン(WEB) 合否照会可能	7月17日(水)～7月31日(水) (消印有効)
		[日本国外在住者]書類選考で受験する者	6月20日(木)～6月28日(金) (必着)	—	書類選考		
		転入学	6月26日(水)～7月5日(金) (消印有効)	7月13日(土)	面接		
		[日本国外在住者]転入学	6月20日(木)～6月28日(金) (必着)				
	B日程	記述試験・面接で受験する者	1月22日(水)～1月31日(金) (消印有効)	2月8日(土)	記述試験と面接	2月10日(月) 13:00  2月16日(日) 22:00まで オンライン(WEB) 合否照会可能	2月11日(火)～2月28日(金) (消印有効)
		転入学	1月22日(水)～1月31日(金) (消印有効)		面接		
[日本国外在住者]転入学		1月15日(水)～1月24日(金) (必着)					

※出願期間最終日の10:00～14:00のみ、大学入試広報室窓口で出願書類を提出できます(日本国外在住者による出願を除く)

# 試験場・試験時間割

入試種別		試験場・試験時間割
春期入学	A日程	記述試験・面接で受験する者 【試験場】和光大学 【記述試験】7月13日(土) 10:00～12:00 (9:30集合/9:00より試験会場へ入室可) 【面接】7月13日(土) 記述試験終了後
		転入学 【試験場】和光大学 【面接】7月13日(土) 時刻は受験票にて個別に指示
	B日程	記述試験・面接で受験する者 【試験場】和光大学 【記述試験】2月8日(土) 10:00～12:00 (9:30集合/9:00より試験会場へ入室可) 【面接】2月8日(土) 記述試験終了後
		転入学 【試験場】和光大学 【面接】2月8日(土) 時刻は受験票にて個別に指示

## 出願に関わる個人情報について

入学試験に関わって提出していただく個人情報につきましては、入学試験実施、入学手続に関わる業務および入試に関する統計処理に使用します。

なお、これらについて本学より当該業務の委託を受けた業者が、個人情報の全部または一部を使用することがありますので、あらかじめご了承ください。

また、入試結果および成績については、出身学校の進路指導部に開示することがありますので、併せてご了承ください。

# 大学院について

和光大学大学院 社会文化総合研究科には「心理学専攻」と「社会文化論専攻」の2つの修士課程が設置されています。

心理学専攻は「心理学コース」の1コースで、保健・医療、教育、福祉、司法・犯罪、産業・労働などの分野の心理学を深く学ぶことができます。国家資格である公認心理師の必須科目を履修でき、高度な専門職の養成を行います。

社会文化論専攻は「現代社会文化論コース」、「発達・教育臨床論コース」、「現代経済・ビジネスコース」の3コースからなり、授業科目は、社会学、教育学、心理学、文化人類学、経済学、経営学など多岐にわたり、現代社会の課題の研究を通じて、課題の分析、洞察と理解の力量および実践的対応力を形成することをめざします。

## 1. 専攻課程／募集人員

研究科	専攻	コース	募集人員
社会文化総合研究科	心理学専攻	心理学コース	10名
	社会文化論専攻	現代社会文化論コース 発達・教育臨床論コース 現代経済・ビジネスコース	10名

## 2. 修業年限および修了要件について

修業年限は、2年(4 Semester)以上です。

なお、3年課程生、4年課程生としての在籍を認めています。3年課程生は6 Semester以上、4年課程生は8 Semester在籍しなければなりません。

修了要件は、修業年限以上の在学で研究指導(必修)を含め30単位以上を修得し、修士論文審査に合格することです。

## 3. 教育課程

教育課程については、和光大学 HP から「大学院学修の手びき」を参考資料としてご参照ください。

※掲載されている内容については、2019年度のものでありますので変更となる可能性があります。必要に応じて、出願前に入試広報室へご確認ください。

<https://www.wako.ac.jp/postgraduate/manual.html>

## 4. 取得資格

本大学院研究科で取得できる資格は次の通りです。

《心理学専攻》

●公認心理師

※学部の単位要件を満たしている者に限る。

※資格要件を在学中に満たすことにより受験可能。

《社会文化論専攻》

●中学校教諭専修免許状(社会)

●高等学校教諭専修免許状(地理歴史・公民)

※それぞれの教科の一種免許状取得者に限る

《心理学専攻・社会文化論専攻 共通》

●臨床発達心理士

●学校心理士

※それぞれの資格要件を在学中もしくは修了後に追加として満たすことにより受験可能。

# 出願資格

## 1. 基本資格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 日本の大学(4年制)を卒業した者、および2020年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条の第4項の規定により学士の学位を授与された者および2020年3月までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における16年の課程※を修了した者および2020年3月までに修了見込みの者。  
※中国の3年制専科大学卒業者は日本における短期大学卒業者と同等とみなされ、大学院出願資格はありません。  
※中国の4年制大学を修了している者で学士の学位を持たない者は、下記「出願資格審査」の対象となります。  
※不明・曖昧な点がある場合は入試広報室までお問い合わせください。
- (4) 指定された専修学校の専門課程を修了した者。
- (5) 文部科学大臣の指定した者。
- (6) その他本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

### 【書類選考について】(春期A日程のみ実施)

上記の出願資格を満たし、現に日本国外に居住する者については、記述試験・面接試験での受験に代えて、書類選考を選択することができる。

#### 和光大学大学院出願資格審査について

本学では、学校教育法施行規則の規定にもとづき、和光大学大学院出願資格審査を実施しています。これは、「大学を卒業した者と同等以上の学力がある」者の出願資格を審査するものです。和光大学大学院の出願資格審査は以下の日程で行っています。

申請締切日〔春期A〕2019年5月31日(金)〔消印有効〕

〔春期B〕2020年1月3日(金)〔消印有効〕

詳細はホームページ (<https://www.wako.ac.jp/nyushi/shikakushinsa.html>) をご覧いただくか、入試広報室までお問合せください。

## 2. 外国人留学生の日本語能力に関する条件

外国人留学生は**1. 基本資格**に加え、次の(1)~(3)のいずれかの条件を満たす必要があります。

- (1) 日本語能力試験のN2または2級以上を有している者。
- (2) 日本留学試験「日本語」(読解・聴解・聴読解の合計)で200点以上を取得した者。  
対象となる開催年月は次のとおりです。

試験制度	対象となる日本留学試験
A 日程	2017年11月~2019年6月
B 日程	2018年6月~2019年11月

- (3) 実用日本語検定J.TESTでD級500点以上を取得した者。  
対象となる開催年月は次のとおりです。

試験制度	対象となる実用日本語検定 J.TEST
A 日程	2016年7月~2019年5月
B 日程	2017年3月~2020年1月

# 出願手続

各種出願書類に必要事項を記載し、入学検定料を納入の上、書留にて郵送してください。出願期間は1ページの「入試日程」にて確認してください。なお、各出願期間最終日の10時～14時のみ、大学入試広報室窓口で出願書類を提出できます（日本国外在住者による出願を除く）。

## 入学検定料

検 定 料	<b>35,000 円</b> 本学学部卒業生（卒業見込者を含む）の場合は30,000円（科目等履修生・研究生の在籍だけでは該当しません）。 ※一度納入された入学検定料は、いかなる事情があっても返還できません。
納入方法	銀行またはコンビニエンスストア（ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア、セイコーマート）でお支払いください。ATMからのお支払いはできません。 〈銀行の場合〉 ① <b>入学検定料振込用紙E票</b> に記載された期間に振り込んでください。 ② <b>入学願書A票</b> 以下 <b>E票</b> までの全票〈切り離さないこと〉に所定の事項を記入し、入学検定料をそえて銀行窓口へ提出してください。 ③銀行より <b>振込用紙E票</b> を除く <b>A票・B票・C票・D票</b> を受け取ってください。 ④その際に収納印の欄1～3への押印を確認してください。 ⑤ <b>入学検定料領収書D票</b> は自分で保管し、残りの <b>A票・B票・C票</b> を切り離さずに他の出願書類とともに本学に郵送してください。切れた場合はセロハンテープで簡単につなぎ止めてください。 〈コンビニエンスストアの場合〉 <b>入学願書A票</b> に記載された期間にお支払いください（コンビニエンスストアでの支払期間は銀行への振込期間とは異なる場合があります）。支払方法は、同封している「和光大学入学検定料支払方法のご案内」を参照してください。 ※コンビニエンスストアで支払った領収書（原本）を願書に同封して送付してください。

※入学検定料は、国内からお支払いください。やむを得ず国外から送金を希望する場合は、事前にお問い合わせください。

## 出願書類

- ・国内在住留学生・書類選考出願者は【2】の書類も提出してください。
- ・出願書類の不足あるいは内容に不備があった場合は受け付けません。また、一度提出された書類は返却しません。
- ・本学指定用紙は、すべて同封されています。
- ・書類は黒ボールペンで記入し、誤った場合は修正液ではなく二重線で消し、わかりやすく記入し直してください。
- ・下記提出書類のうち、日本語または英語以外で記載されているものには、日本語の訳文を添付してください。必ずしも証明書など発行者による訳文である必要はありません。
- ・外国で教育を受けた者や外国籍を取得している者は、「国内在住留学生」に該当することがあるので、入試広報室に問い合わせてください。
- ・日本語学校に在籍している方は、日本語学校発行の推薦書を添付することができます。

### 【1】基本提出書類

○：提出必須書類 △：条件に当てはまる場合に提出する書類

No.	書類名	
①	入学願書 A 票・写真票 B 票・受験票 C 票《本学指定用紙》 ・受験票（C 票）は願書受理後、出願者に送付します。 ・銀行などの金融機関で入学検定料を入金した場合は、志願票 A 票左下の「収納印」欄に押印があることを確認してください。	○
②	【コンビニエンスストア入金のみ】 入学検定料の支払領収書《原本》 ・銀行等の金融機関で入金した場合は必要ありません。	△
③	研究計画書《様式自由・日本語 A4 版 2000 字程度》 ※2部提出すること ・卒業論文があり、提出を希望する者は、③研究計画書に添付することが可能です。希望しない場合は提出不要です。いずれの場合も、研究計画書には「これまでの研究内容」を数百字程度で記入してください。 ・一枚目に、同封されている「出願時提出書類用タイトルシール」を貼付してください。	○
④	出身大学の卒業（見込み）証明書《原本》	○
⑤	出身大学の成績証明書《原本》	○
⑥	入学手続書類送付用シール《本学指定用紙》 ・志望コース、郵便番号、住所、氏名を黒ボールペンではっきり記入してください。	○
⑦	【3・4年課程生希望の場合】 3・4年課程申請書・スケジュール表	△
⑧	【職歴がある方のみ】 社会人用履歴書《本学指定用紙》 ・入学試験日当日までに所属する学校・会社・機関まで、漏れがないように記入してください。 ・留学生で職歴がある方は、【2】⑫に記入してください。	△
⑨	【心理学コースを志望、かつ和光大学以外の出身の方のみ】 指導教員等の推薦書《様式自由》 ・指導教員等とは、大学の指導教員や実習先の実習指導者、職場の上司など指導・評価等をする方とします。 ・一枚目に、同封されている「出願時提出書類用タイトルシール」を貼付してください。	△
⑩	【公認心理師受験資格を希望する方のみ】 実習・実務の内容とそこからの学びについて《様式自由・1000 字程度》 ・一枚目に、同封されている「出願時提出書類用タイトルシール」を貼付してください。	△
⑪	【病気・負傷や障がいによる配慮を希望する方のみ】 受験時の配慮希望申込書《本学指定用紙》 P8を参照してください。	△

【2】国内在住留学生・書類選考出願者提出書類

○：提出必須書類

No.	書類名	国内在住留学生	日本国外在住者
⑫	留学生用履歴書《本学指定用紙》 ・入学試験日当日までに所属する学校・会社・機関まで、漏れがないように記入してください。 また、日本国内での履歴もすべて記載してください。	○	○
⑬	日本語能力に関する証明書 以下の①～③のいずれかを提出してください。 ①日本語能力試験「認定結果および成績に関する証明書」(N2 または 2級以上) の正本。 ②日本留学試験で、「日本語(読解・聴解・聴読解の合計得点)」で200点以上を取得した受験回の下記証明書などのいずれか。対象となる実施回は P3 参照。 (1) 日本留学試験成績に関する証明書の正本 (2) 日本留学試験受験票の写真貼り付け面のコピー(正本を提出しないでください) (3) 成績通知書のコピー(正本を提出しないでください) ③実用日本語検定 J.TEST の成績表のコピーで D 級 500 点以上を取得した受験回のもの。 対象となる実施回は P3 参照。	○	○
⑭	住民票の写し《正本》 ・出願受付日より3ヶ月以内に発行されたもの。 ・マイナンバーが記載されていないもの。 ・記載事項として「国籍」「在留資格」「在留期限」「在留カードの番号」が記載されたもの。	○	—
⑮	パスポートまたは身分証明書の写し	—	○
⑯	保証人となる者の身分証明書	—	○
⑰	書類選考を希望する理由書《本学指定用紙》	—	○
⑱	コース選択理由書《本学指定用紙》	—	○
⑲	指導教員の推薦書《様式自由》 ・一枚目に、同封されている「出願時提出書類用タイトルシール」を貼付してください。	—	○
⑳	財政保証書 ・在日中の学費、生活費を保証する証明書	—	○



# 選考方法

入試種別		選考方法
春 期 入 学	記述試験・面接 で受験する者	記述試験と面接
	(A日程のみ) [日本国外在住者] 書類選考 で受験する者	書類選考

\* 記述試験問題はコースごとに異なります。以下「各コースへの進学を考えている皆さんへ」を参照してください。  
\* 昼食は各自で用意してください。

## 心理学コースへの進学を考えている皆さんへ

本コースは、国家資格「公認心理師」を取得し、心理援助の専門的職業人として社会に貢献する学生や、心理学および周辺領域に関する深い造詣と高度な研究能力を有し、現代社会における諸問題について研究を遂行していくことを希望する学生を求めます。

そのため、入学試験では、(1) 現代社会における諸問題、(2) 心理的な支援を要する事例、(3) 研究計画の立案、の3つについて、それぞれ400～800字程度で論述をしてもらいます。なお、英語の試験はありませんが、入学後に英語の能力が不要という意味ではありません。

## 現代社会文化論コースへの進学を考えている皆さんへ

記述試験では、以下の2問に答えていただきます。

- 【1】本コースのカリキュラムに対応する問題を数題出題し、それらの問題の中から1題を選んでもらいます。いずれの問題を選ぶかは、入学後の研究テーマを拘束するものではありません。
- 【2】指定文献として指定された書籍のうち、いずれか一点について書評してください(著作全体の主旨を要約したうえで論評すること)。ただし、試験中の書籍の持ち込みはできません。なお、指定文献として指定された書籍は次のとおりです。

### 〈A日程〉

諸富徹『人口減少時代の都市一成熟型のまちづくりへ』中公新書  
ニコラス・ルーマン著、小松丈晃訳『リスクの社会学』新泉社  
高良倉吉『沖縄問題—リアリズムの視点から』中公新書  
斎藤純一『不平等を考える—政治理論入門』ちくま新書  
クロード・レヴィ＝ストロース著、山口昌男他訳『仮面の道』ちくま学芸文庫  
杉山正明『遊牧民から見た世界史 増補版』日経ビジネス人文庫

### 〈B日程〉

川勝平太・鶴見和子『「内発的発展」とは何か—新しい学問に向けて(新版)』藤原書店  
保屋野初子『流域管理の環境社会学—下諏訪ダム計画と住民合意形成』岩波書店  
師岡康子『ヘイト・スピーチとは何か』岩波新書  
西山隆行『移民大国アメリカ』ちくま新書  
松田壽男『アジアの歴史—東西交渉からみた前近代の世界像』岩波現代文庫  
大林太良『神話学入門』ちくま学芸文庫



## 発達・教育臨床論コースへの進学を考えている皆さんへ

本コースは、分野でいえば心理学や教育学が中心であり、現場(臨床)を重視した研究テーマを希望する学生を歓迎します。

入学試験の記述試験問題では、その分野の基礎知識のほか、現在のさまざまな関連課題に対して問題点を整理して論述する能力を問います。具体例は過去問題を参照してください。

英語の問題は出題されていませんが、領域によっては、入学後に英語を必要としますので、英語の力が入学後も不要という意味ではありません。

## 現代経済・ビジネスコースへの進学を考えている皆さんへ

1 記述試験では以下の2問に答えていただきます。

第1問 本コースの2つの研究分野に対応した基本的問題をそれぞれ2題(計4題)出題しますので、その中から1つを選んで約1,000字で解答してください。

第2問 本コースのそれぞれのカリキュラムに対応した専門用語を複数出題しますので、その中から3つを選んで約100字で説明してください。

※参考文献(試験時間には、持ち込みできません。)

伊藤 元重 著 『ミクロ経済学』第3版 日本評論社 2018年(3,000円+税)

伊藤 元重 著 『マクロ経済学』第2版 日本評論社 2012年(2,800円+税)

『経営学検定試験公式テキスト 1 経営学の基本 初級受験用』第6版

中央経済社 2018年(2,600円+税)

2 本年度は英語の試験はありません。

## 受験時の配慮希望について

病気・負傷や障がいのために受験の際に配慮を必要とする者には、その種類、程度に応じて、試験時間、問題用紙、解答用紙、諸注意の伝達、試験場などについて配慮を行っています。配慮を希望する場合には、各入試の出願締切日の1か月前までを目途に、出願する前に入試広報室に連絡するとともに、出願時に「受験時の配慮希望申込書」(本学指定用紙)を提出してください。配慮内容は、「申込書」の受理後、本学で検討を行い、最終的に決定します。

また、修学上(入学後の大学生活等)の配慮についても、大学院入試相談会ほか随時相談を受け付けていますので、あらかじめ疑問点や確認したいことなどがあればお問い合わせください。

# 合格発表・入学手続について

## 合格発表

合格発表日の13時から、インターネット（パソコン・携帯電話からの閲覧）により合否を確認することができます。操作方法等詳細は以下《オンライン合否照会システムの利用方法について》をご覧ください。

なお、電話・電子メール等による合否にかかわる大学への直接のお問い合わせには応じられません。

## 入学手続

合格者には、合格発表日に合格通知と入学手続に必要な書類を速達で発送します。合格発表日の翌日から3日以内に届かない場合は、最寄りの郵便局に連絡すると同時に、入試広報室までお問い合わせください。

入学手続期間に初年度納付金（P10参照）を納入し、手続書類を送付する必要がありますのでご注意ください。

## 《オンライン合否照会システムの利用方法について》

本学 WEB サイトから <https://www.wako.ac.jp/nyushi/index.html>

- ①上記サイトにアクセスし、合否照会のリンクまたはバナーをクリックしてください。
  - ②表示される画面に従って、操作を進めてください。
  - ③オンライン合否照会システム操作には、次の番号等が必要になります。
    - ・受験番号（4桁）
    - ・誕生日（4桁）
- 
- ・このシステムによる照会結果は「合格通知」そのものではありません。合格者へは当日、「合格通知書」が速達で発送されますので、その通知によってご確認ください。
  - ・合格発表の開始直後はアクセスの集中により画面の表示が遅くなる場合があります。
  - ・ご不明の点がありましたら、入試広報室(044-988-1434)までお問い合わせください。

# 納付金等

(1) 大学院学生納付金は次のとおりです。

● 2年間で修了予定の方（3・4年課程生以外の方）

初年度合計納付金	内 訳		
	入学金（注）	授業料 （年額 2セメスター分）	施設設備資金 （年額 2セメスター分）
850,000円	200,000円	600,000円 （1セメスター300,000円）	50,000円 （1セメスター25,000円）

（注）入学金は初年度のみ納入。なお、本学学部卒業生（科目等履修生・研究生の在籍だけでは該当しません）の入学金は半額とします。

※授業料・施設設備資金については、分割で1セメスター分の納入も認めています。残額の1セメスター分は2020年10月上旬までに納めてください。

● 3・4年課程生（以下(2)参照）の申請が認められた場合の初年度納付金額は、次のとおりです。（3・4年課程生の分納・延納は認められません）

	初年度合計 納付金	内 訳		
		入学金（注）	授業料 （年額 2セメスター分）	施設設備資金 （年額 2セメスター分）
3年課程生	650,000円	200,000円	400,000円	50,000円
4年課程生	550,000円	200,000円	300,000円	50,000円

（注）入学金は初年度のみ納入。なお、本学学部卒業生（科目等履修生・研究生は該当しません）の入学金は半額とします。

①授業料は 3年課程生 年額2セメスター分400,000円×3年分 = 1,200,000円  
4年課程生 年額2セメスター分300,000円×4年分 = 1,200,000円

②施設設備資金は、年額2セメスター分50,000円×在学年数

詳細については、経財係 [044-989-7485] までお問い合わせください。

※いったん納入された納付金は返還できません。ただし、事情により入学を辞退する者は、2020年3月31日(火) 15時までにその旨を入試広報室に申し出て、返還手続をとった場合、入学金以外の納付金を返還します。

(2) 学費納入に関する特例について

● 3年課程生、4年課程生

はじめから3年間あるいは4年間かけて修士課程を修了しようと計画している人は、3年課程生あるいは4年課程生として手続きを取ることができます。

〈申請方法〉

希望者は、

①出願時に入学願書の所定欄に記入し、P5 出願書類の【1】⑦「3・4年課程申請書・スケジュール表」を記入の上、同封して送付してください。

- ②「申請理由・スケジュール」に基づき審査・決定し、3・4年課程生として認められた場合は「合格通知」にて通知します。（「合格通知」にその旨の記載がなかった場合、申請は認められず、通常の年限での入学手続となります。）
- ③申請が認められた場合は、入学金と授業料の年額と施設設備資金（初年度分）の所定額（前ページ(1)大学院学生納付金参照）を納入してください。

入学試験合格後、入学手続期間内に申請することもできます。（ただし、出願時の申請で認められなかった者の再申請はできません。）

入学試験合格後、入学手続期間内に申請する場合は、

- ①入試広報室に申し出て、所定の申請様式を受け取ってください。
- ②入学手続き期間内に、入学金と施設設備資金（初年度分）のみを納入の上、入学手続書類に、必要事項を記入した申請様式を同封して送付してください。「申請理由・スケジュール」に基づき審査・決定し、3・4年課程生としての審査結果を、別途通知します。
- ③申請が認められた場合は、その後、授業料の年額（初年度分。前ページ(1)大学院学生納付金参照）を納入いただくことになります。申請が認められなかった場合は、通常の年限での入学手続となります。その際は通常の授業料を追納いただくことになります。

〈注意〉

- ①3年課程生あるいは4年課程生として決定した後の変更は認めません。（通常の年限で入学した後に、3・4年課程生へ変更することもできません。）
- ②4年を超えて在学することはできません。
- ③3年課程生あるいは4年課程生は「和光大学給付奨学金」については申請資格がありません。

## ●在学延長について

修士課程修了に必要な単位を修得し（研究指導を含む）、修士論文のみを残した者が、修士論文作成のため在学期間を延長する場合、これにかかる納付金については、次のとおりとします。

- ①授業料は、1セメスターにつき100,000円
- ②施設設備資金は、1セメスターにつき25,000円

## ●離学研修制度

研究上の要請や、修士論文の作成などで、修士課程修了に留学又はフィールド研究の必要があると認められた場合、離学研修制度を利用することができます。

- ①離学研修中の納付金は、1セメスターにつき30,000円（分割納入不可。施設設備資金は不要）です。
- ②離学研修制度を利用しようとする場合は、そのセメスターが始まる3か月以上前に計画書を以て指導教員を通じて申し出て、研究科委員会の議を経ること。
- ③離学研修期間は1年以内です。延長を必要とする場合は、理由を付して申し出て、研究科委員会の議を経ること。ただし離学研修期間は合計2年を超えることはできません。

# 奨学制度・減免制度

## 〈奨学金〉

下表のとおり、奨学金がありますので、希望者は入学後申請してください。

種 類	応募条件	貸与額	募集時期	貸与期間	返還期間
日本学生支援機構 第一種	日本学生支援機構による学力の基準、家計の基準による	50,000円 88,000円 (2019年度現在)	4月	日本学生支援機構が認めた貸与始期から在学する学校の標準修業年限の終期まで	貸与総額、返還割賦方法により決まります。
日本学生支援機構 第二種	日本学生支援機構による学力の基準、家計の基準による	50,000円 80,000円 100,000円 130,000円 150,000円 (2019年度現在)			
輝け!未来の和光サファイア 和光大学 給付奨学金	和光大学給付奨学金規程に基づく(学部学生を含め70名以内)	給付 授業料年額 の半額以内	6月	当該年度限り	
和光大学私費 外国人留学生 奨学金	大学院に在籍する外国人留学生(学部生を含め10名以内)	給付 1セメスター10万円	4月 10月	1セメスター	
日本学生支援機構私費外国人留学生学習奨励費	日本学生支援機構が求める応募資格基準による	給付 月額48,000円 (2019年度現在)	4月	1年間	

## 〈私費外国人留学生授業料減免制度〉

私費外国人留学生を対象に審査の上、授業料の一部を免除する制度です。希望者は入学後申請してください。なお、3年課程生・4年課程生は本制度を利用できません。

- 授業料減免額 各セメスター 50,000円(2019年度実績)
- 募集時期 春期入学者：4月
- 申請条件(すべての条件を満たす者)
  - ①在留資格が「留学」である者
  - ②所定の成績基準を満たす者
  - ③所定の経済状況の基準を満たす者
  - ④その他減免規程の基準を満たす者

問い合わせ先：学生支援室 [044-989-7490]

## 〈学生研究助成金〉

申請された研究・制作の計画の中から、顕著な成果を挙げることが見込まれる学生・グループに対して、助成金(原則として1件につき50,000円以下)が支給されます。

問い合わせ先：企画室 [044-989-7497]

# 和光大学大学院社会文化総合研究科 転入学 募集要項

## 1. 専攻課程／募集人員

研究科	専攻	コース	募集人員
社会文化総合研究科	社会文化論専攻	現代社会文化論コース 発達・教育臨床論コース 現代経済・ビジネスコース	若干名※

※2年次(第3セメスター)における欠員分

## 2. 出願資格

他の大学院(海外の大学院を含む。)に1年(2セメスター)以上在学している者、または転入時まで1年(2セメスター)以上の在学歴が見込まれる者。

なお、外国人留学生は「日本語能力に関する条件」を満たす必要があります。3ページの条件に準じます。

## 3. 出願手続

各種出願書類に必要事項を記載し、入学検定料を納入の上、書留にて郵送してください。出願期間は1ページの「入試日程」にて確認してください。なお、各出願期間最終日の10時～14時のみ、大学入試広報室窓口で出願書類を提出できます(日本国外在住者による出願を除く)。

## 4. 入学検定料

検定料	<p><b>35,000 円</b></p> <p>本学の卒業生の場合は30,000円(科目等履修生・研究生の在籍だけでは該当しません)。 ※一度納入された入学検定料は、いかなる事情があっても返還できません。</p>
納入方法	<p>銀行またはコンビニエンスストア(ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア、セイコーマート)でお支払いください。ATMからのお支払いはできません。</p> <p>〈銀行の場合〉</p> <p>①<b>入学検定料振込用紙E票</b>に記載された期間に振り込んでください。 ②<b>入学願書A票</b>以下<b>E票</b>までの全票(切り離さないこと)に所定の事項を記入し、入学検定料をそえて銀行窓口へ提出してください。 ③銀行より<b>振込用紙E票</b>を除く<b>A票・B票・C票・D票</b>を受け取ってください。 ④その際に収納印の欄1～3への押印を確認してください。 ⑤<b>入学検定料領収書D票</b>は自分で保管し、残りの<b>A票・B票・C票</b>を切り離さずに他の出願書類とともに本学に郵送してください。切れた場合はセロハンテープで簡単につなぎ止めてください。</p> <p>〈コンビニエンスストアの場合〉</p> <p><b>入学願書A票</b>に記載された期間にお支払いください(コンビニエンスストアでの支払期間は銀行への振込期間とは異なる場合があります)。支払方法は、同封している「和光大学入学検定料支払方法のご案内」を参照してください。 ※コンビニエンスストアで支払った領収書(原本)を願書に同封して送付してください。</p>



## 5. 出願書類

- ・以下の○のついた書類を提出してください。△は条件に当てはまる場合に提出する書類です。
- ・出願書類の不足あるいは内容に不備があった場合は受け付けません。また、一度提出された書類は返却しません。
- ・本学指定用紙は、すべて同封されています。
- ・書類は黒ボールペンで記入し、誤った場合は修正液ではなく二重線で消し、わかりやすく記入し直してください。
- ・下記提出書類のうち、日本語または英語以外で記載されているものには、日本語の訳文を添付してください。必ずしも証明書など発行者による訳文である必要はありません。
- ・外国で教育を受けた者や外国籍を取得している者は、「国内在住留学生」に該当することがあるので、入試広報室に問い合わせてください。

No.	書類名	提出部数	基本提出書類	国内在住留学生	日本国外在住者
①	入学願書A票・写真票B票・受験票C票《本学指定用紙》 ・受験票（C票）は願書受理後、出願者に送付します。 ・銀行などの金融機関で入学検定料を入金した場合は、志願票A票左下の「収納印」欄に押印があることを確認してください。	1		○	
②	【コンビニエンスストア入金のみ】 入学検定料の支払領収書《原本》 ・銀行等の金融機関で入金した場合は必要ありません。	1		△	
③	研究計画書《日本語 A4版 2000字程度》 ・研究論文などがある場合には、添付することが可能です。 ・一枚目に、同封されている「出願時提出書類用タイトルシール」を貼付してください。	2		○	
④	在籍大学院の成績証明書《原本》	1		○	
⑤	入学手続書類送付用シール《本学指定用紙》 ・志望コース、郵便番号、住所、氏名を黒ボールペンではっきり記入してください。	1		○	
⑥	【職歴がある方のみ】 社会人用履歴書《本学指定用紙》 ・入学試験日当日までに所属する学校・会社・機関まで、漏れないように記入してください。 ・留学生で職歴がある方は、⑦に記入してください。	1	△		—
⑦	留学生用履歴書《本学指定用紙》 ・入学試験日当日までに所属する学校・会社・機関まで、漏れないように記入してください。また、日本国内での履歴もすべて記載してください。	1		—	○
⑧	日本語能力に関する証明書 以下の①～④のいずれかを提出してください。 ①日本語能力試験「認定結果および成績に関する証明書」（N2 または2 級以上）の正本。 ②日本留学試験で、「日本語（読解、聴解・聴読解の合計得点）」で200 点以上を取得した受験回の下記証明書類のいずれか。対象となる実施回はP3参照。 （1）日本留学試験成績に関する証明書の正本 （2）日本留学試験受験票の写真貼り付け面のコピー（正本を提出しないでください） （3）成績通知書のコピー（正本を提出しないでください） ③実用日本語検定J.TEST の成績表のコピーでD 級500点以上を取得した受験回のもの。対象となる実施回はP3参照。	1		—	○
⑨	住民票の写し（正本） ・出願受付日より3 ヶ月以内に発行されたもの。 ・マイナンバーが記載されていないもの。 ・記載事項として「国籍」「在留資格」「在留期限」「在留カードの番号」が記載されたもの。	1		—	○

## 6. 選考方法

入試種別		選考方法
春期入学	転入学	面接

※面接では、研究計画や本研究科の各コースを志望する理由に加え、専攻分野の基礎的な知識を確認する質問を行うことがあります。

## 7. 合格発表

合格発表日の13時から、インターネット（パソコン・携帯電話からの閲覧）により合否を確認することができます。操作方法等詳細は P 9《オンライン合否照会システムの利用方法について》をご覧ください。

なお、電話・電子メールによる合否にかかわる大学への直接のお問い合わせには応じられません。



## 8. 入学手続

合格者には、合格発表日に合格通知と入学手続に必要な書類を速達で発送します。合格発表日の翌日から3日以内に届かない場合は、最寄りの郵便局に連絡すると同時に、入試広報室まで連絡をしてください。

入学手続期間に初年度納付金(次項目参照)を納入し、手続書類を送付する必要がありますのでご注意ください。

## 9. 納付金等

(1) 大学院学生納付金は次のとおりです。

初年度合計納付金	内 訳		
	入学金(注)	授業料 (年額 2セメスター分)	施設設備資金 (年額 2セメスター分)
850,000円	200,000円	600,000円 (1セメスター300,000円)	50,000円 (1セメスター25,000円)

(注) 入学金は初年度のみ納入。なお、本学学部卒業生(科目等履修生・研究生の在籍だけでは該当しません)の入学金は半額とします。

※授業料・施設設備資金については、分割で1セメスター分の納入も認めています。残額の1セメスター分は2020年10月上旬までに納めてください。

詳細については、経財係 [044-989-7485] までお問い合わせください。

※いったん納入された納付金は返還できません。ただし、事情により入学を辞退する者は、2020年3月31日(火) 15時までにその旨を入試広報室に申し出て、返還手続をとった場合、入学金以外の納付金を返還します。

(2) 学費納入に関する特例について

### ●在学延長について

修士課程修了に必要な単位を修得し(研究指導を含む)、修士論文のみを残した者が、修士論文作成のため在学期間を延長する場合、これにかかる納付金については、次のとおりとします。

- ①授業料は、1セメスターにつき100,000円
- ②施設設備資金は、1セメスターにつき25,000円

### ●離学研修制度

研究上の要請や修士論文の作成などで、修士課程修了以前に留学又はフィールド研究の必要があると認められた場合、離学研修制度を利用することができます。

- ①離学研修中の納付金は、1セメスターにつき30,000円(分割納入不可。施設設備資金は不要)です。
- ②離学研修制度を利用しようとする場合は、そのセメスターが始まる3か月以上前に計画書を以て指導教員を通じて申し出て、研究科委員会の議を経ること。
- ③離学研修期間は1年以内。延長を必要とする場合は、理由を付して申し出て、研究科委員会の議を経ること。ただし離学研修期間は合計2年を超えることはできません。

## 10. 奨学制度・減免制度

P12を参照してください。

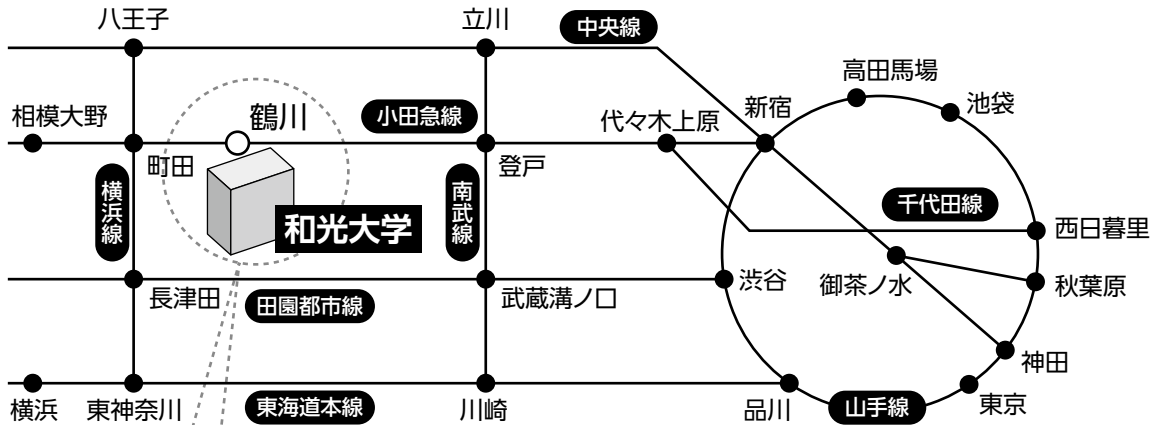
## 11. 受験時の配慮希望について

P8を参照してください。

# 試験場

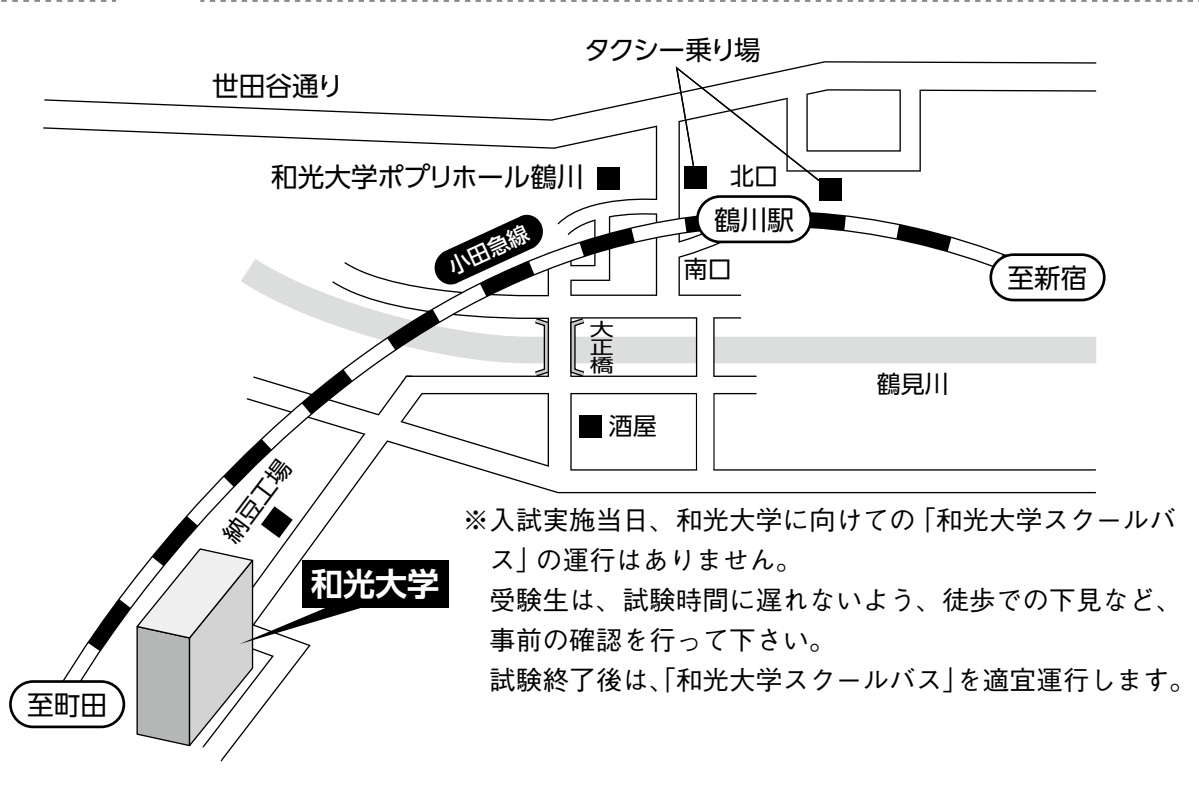
**試験場：和光大学（小田急線 / 鶴川駅下車 徒歩 15分）**

※鶴川駅から和光大学方面行きの路線バス運行はありませんのでご注意ください。



〈所要時間〉(目安)

八王子	JR横浜線 25分	町田	小田急線 各停6分	小田急線 鶴川	小田急線 快速急行22分	新宿
横浜	JR横浜線 34分	相模大野	小田急線 各停12分	小田急線 各停4分	小田急線 快速急行15分	渋谷
藤沢	小田急江ノ島線 快速急行21分			新百合ヶ丘	小田急線 快速急行6分	川崎
					下北沢	京王井の頭線 5分
					登戸	JR南武線 28分



※入試実施当日、和光大学に向けての「和光大学スクールバス」の運行はありません。  
受験生は、試験時間に遅れないよう、徒歩での下見など、事前の確認を行って下さい。  
試験終了後は、「和光大学スクールバス」を適宜運行します。

## 応募書類（指定用紙）

以下の書類が同封されています。

応募書類	数量
2020年度春期A日程入学願書	1
2020年度春期B日程入学願書	1
書類選考を選択する理由書	1
コース選択理由書	1
(申請希望者のみ) 3・4年課程申請書・スケジュール表	1
(受験時の配慮希望者用) 配慮希望申込書	1
留学生用履歴書	1
社会人用履歴書	1
入学手続書類送付用シール	1
出願時提出書類用タイトルシール	1
出願書類送付用シール	1

× 毛 欄

A series of horizontal dashed lines for writing, consisting of 20 lines.

**和光大学 入試広報室**

月～土 9:30～16:30

〒195-8585 東京都町田市金井町2160番地

TEL 044-988-1434 FAX 044-989-2241

<https://www.wako.ac.jp/>